陳情第１２１号	受理年月日	令和８年９月１日
付託委員会	都市ブランド教育委員会	
件　　名	北九州市の令和８年度全国学力テストの結果等について	

要　旨

今年８月３日、全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）の結果が文部科学省から発表された。西日本新聞は、「北九州市、全教科６年連続平均を下回る　小中学校・全国学力テスト　読書習慣は向上」と報じた。

私は、これを読んで大変驚いた。これまで本市の学校に通った、もしくは現在通っている児童生徒の学力保障はどうなっているのか。学力テストが始まってからこれまでの結果がどうなのか。大変心配である。

全教科６年連続平均を下回った原因は、児童生徒の能力、校長教員の資質と教え方・指導力、教員研修、教科研究、学校経営、教科書、施設設備、家庭教育、幼児教育、学習環境、社会教育、社会環境等々、いろいろと考えられるが、本市教育委員会は調査したのか。他市町村を視察したのか。参考にしたのか。その結果はどうなのか。どのように評価して考え、その結論はどうなのか。どのように計画し改善したのか。

本陳情を審査する委員会においては、是非、全国学力テストの結果が良好な近隣市町村を視察して質疑されたい（経費がかからないですぐにでも視察できる）。

陳情事項

教育委員会は、早急に市議会に報告し、市民に公表すること。